

**製品名: FES ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe01980**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000
分子量	Calculated MW: 93 kDa; Observed MW: 93 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	FES
別名	FPS
遺伝子 ID	2242
SwissProt ID	P07332
免疫原	ヒト FES の合成ペプチド

**背景**

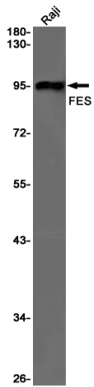
細胞表面受容体の下流に作用し、アクチン細胞骨格、微小管アセンブリ、細胞接着および細胞伸展の調節に役割を果たすチロシンタ

ンパク質キナーゼ。肥満細胞における FCER1 (高親和性免疫グロブリンイプシロン受容体) 媒介シグナル伝達に役割を果たす。活性化 FCER1 受容体および肥満/幹細胞増殖因子受容体 KIT の下流に作用する。肥満細胞の脱顆粒の調節に役割を果たす。細胞分化の調節に役割を果たし、NGF シグナル伝達に応答して神経突起伸展を促進する。HGF 誘導性 EZR 活性化に応答して細胞散乱および細胞移動に役割を果たす。BCR をリン酸化して BCR キナーゼ活性を下方制御する。HCLS1/HS1、PECAM1、STAT3 および TRIM28 をリン酸化します。

## 研究分野

シグナル伝達

## 画像データ



FES 抗体を使用した Raji 溶解物中の FES のウエスタン ブロット分析。